

一般社団法人鎌倉ラグビースクール
安全運営方針・地震及び津波避難マニュアル

本マニュアルは、鎌倉ラグビースクール（以下、KRS）の安全運営方針に附属する地震及び津波避難、災害発生時の生徒引き渡しの関するマニュアルである。

1. 適用

KRS コーチ及び生徒及び保護者やグラウンドで見学する家族に適用する。また交流試合などで深沢グラウンドに来訪している他スクール関係者などにも「避難」は適用するが、他スクール生徒の引き渡しについては適用しない。

2. 避難

練習頻度が高い「深沢グラウンド」「由比ヶ浜海岸」の場合について記載するが、それ以外の場所で練習の場合には、ヘッドコーチは事前に災害発生時の避難場所、避難経路を確認し、避難誘導計画を策定しておくこと。

(1) 地震発生時

地震発生時は直ちに活動を中止すること。対応については練習または試合場所によって対応が変わる。

1) 深沢グラウンド練習時

深沢グラウンドは広域避難施設に指定されているため、その場にとどまること。

2) 由比ヶ浜海岸練習時

津波警報の有無にかかわらず、直ちに海岸から避難。鎌倉海浜公園にて状況判断すること。

3) その他施設

施設の避難指示に従うこと。

(2) 津波警報が発令された場合

コーチは活動中、警報の発令を確認し辛い場合、保護者の協力を得ること。

1) 深沢グラウンド練習時

柏尾川を逆流する津波に注意。なるべく高いところ（モノレール湘南町屋方向など）へすぐに避難すること。

2) 由比ヶ浜海岸練習時

海岸から離れ、「津波来襲時緊急避難空地」である「鎌倉わかみや」へ避難。「大津波警報」が発表されたら、さらに標高の高いところを目指して避難する。鎌倉文学館、御成中学校を目指して避難すること。（10分以内）

※避難の際には交通状況の悪化が予想される。避難する際には交通事故に十分注意すること

3) その他の施設

施設の避難指示に従うこと

(3) 生徒の保護者への引き渡し

「災害時、生徒の引き渡し」を参照

(4) 主な避難建築物（津波避難ビル）と標高

1) 鎌倉市が想定する最大の地震「相模トラフ地震」においては、鎌倉市における津波の高さ 14.5m、到着時間は最短で 10 分（地震発生から）が予想されている。

2) 由比ヶ浜海岸付近の主な津波避難建築物と標高（出典：鎌倉市ハザードマップ）

鎌倉海浜公園	標高 8.1m	御成中学校	標高 31.4m*
鎌倉わかみや	標高 8.1m	鎌倉文学館	標高 22.0m*
深沢グラウンド	標高 10.0m		

* 由比ヶ浜海岸から直線距離 1km ほど

3) 津波避難経路

鎌倉市津波避難計画 地域別実施計画：由比ガ浜・材木座エリア（第1版）を参照。

<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/sougoubousai/documents/01zaimokuza.pdf>

3. 災害発生時の生徒引き渡し

(1) 生徒引き渡しの基本的考え方

鎌倉市が定める「鎌倉市学校防災マニュアル」*に準じ、KRSの活動中に「休校」となる災害が発生した場合は、保護者への引き渡し帰宅とする。

*http://www.kamakura.ed.jp/~imasyou/osirase/h26gakkoubousai_m.pdf

- (1) 次のような災害状況においては、学校は原則「休校」または「自宅待機」とする。
 - (ア) 震度（5強）以上の地震が発生した場合
 - (イ) 特別警報が発令された場合
 - (ウ) 大規模停電が発生した場合（学区及び隣接した地域など）
 - (エ）広域に交通機関が停止した場合（鎌倉、大船、藤沢を中心としたJR、江ノ電等各公共交通機関）
 - (オ) その他、学校が正常に教育活動が行えないと判断できる場合、児童生徒が安全に登下校できないと判断できる場合
- (2) 在校時に休校となる災害が発生した場合は、引き渡し下校を原則とする。

(2) KRS 独自の生徒引き渡し

- 1) 練習場所、遠征先に保護者がいる場合には保護者に生徒を引き渡す。
- 2) 保護者がその場にいない場合、保護者と連絡をとり原則的に迎えに来てもらう。
- 3) 遠征先やその移動中で災害が発生した場合は、状況を判断し最寄りの避難所などへ避難する。
- 4) ヘッドコーチと保護者との間で連絡が取れ、保護者の了解が得られた場合にはコーチや他の保護者が同行し帰宅させる。その際は、地震情報、津波情報、他災害情報を確認し判断すること。
- 5) 他スクールの生徒引き渡し及び帰宅については他スクール責任者の判断とする。

(3) 保護者との連絡方法

- 1) KRSの活動中（遠征時の引率移動中を含む）に災害が発生した場合の保護者との連絡は、電話及びメールの他に、Googleが提供する「Google パーソンファインダー（安否情報）」を使用する。

<https://www.google.org/personfinder/japan>



2) 「Google パーソファイnder (安否情報)」による安否情報登録を行う。

①原則、学年毎に安否情報を登録することとし、姓及び名については下記の通りとする。

姓：「鎌倉ラグビースクール」

名「小6」・・・「小1」、「幼稚園」、「中学」

②文字はすべて全角で入力する。

③ヘッドコーチまたはコーチは、引率している生徒名、避難している避難所や今後の予定などを随時登録する。

④コーチ及び保護者は、スマートフォンへの URL 登録や体験版で登録や検索確認を体験しておくこと。

ページが表示されたら [安否情報を提供する] をクリックします。

人を探している

安否情報を提供する

2. 自分の名前を入力する
[姓]名]に自分の名前を入力し、[この人に関する情報を提供する] をクリックします。

安否情報を提供する

その人の姓名を入力してください。

姓: 鈴木
名: 亮也

この人に関する情報を提供する

姓：鎌倉ラグビースクール

名：小6

5. メッセージを入力し保存する
[状況]の[メッセージ]欄に自分の状況をできるだけ詳しく記入し[送信]を選択すると登録が完了します。

状況

メッセージ (必須)
この人へのメッセージ、またはこの人を探している人へのメッセージ

自宅から最寄りの小学校に避難しています。家族も全員無事です。

この人の状況に関する詳細

送信

注: 入力したデータはすべて公開され、誰でも使用できません。Google では、データの正確性の確認は行っていません。Google [プライバシーポリシー](#)の詳細

メッセージは、コーチが判断し

入力する。

3) 「J-anpi 安否情報まとめて検索」の確認を使用する。

このサービスは、上記「Google パーソンファインダー (安否情報)」での安否登録情報だけでなく、通信キャリア各社（ドコモ、au、ソフトバンク）の災害用伝言板の情報をまとめて検索できるシステム。

<https://anpi.jp/>

■体験版としてサービス提供中です。登録データは体験版サービスの終了時に削除されます。
■なお、体験版用のサンプルデータとして、以下のデータが登録されています。
・お名前：安否 太郎
・お名前（かな）：あんび いちろう、あんび はなこ、あんび たろう
・電話番号：0300000000

お名前検索
記入例 安否 太郎
検索

電話番号検索
記入例 0312345678
検索

姓：鎌倉ラグビースクール
名：小6

なお、「Google パーソンファインダー (安否情報)」での検索確認も可能。

ページが表示されたら [人を探している] をクリックします。

人を探している
安否情報を提供する

2. 探している人の名前を入力する
[人を探している] の [名前] 欄に名前を入力して [この人を探す] をクリックします。 検索結果に該当すると思われる人が表示されたらその人の名前をクリックします。

人を探している
名前または携帯電話番号 (必須): 鈴木克也
この人を探す

「鈴木克也」の検索結果:
情報を表示または追加するには、下に表示されている名前を選択してください。

1 鈴木 克也 (すぎき かつや)
※: この人についての情報を求める人がいます

人を探している人の記録が見つからない場合は、以下をクリックして新しい記録を作成できます。
新しい記録を作成

「鎌倉ラグビースクール」で検索する。
すべての学年が抽出される。

4) 参考

■「Google パーソンファインダー」とは、

個人が、災害の影響を受けた親類や友人の状況を掲示したり検索することができるウェブアプリケーションです。報道機関、非政府組織、その他の方々も、オープンスタンダードの PFIF (英語) に基づくパーソンファインダー API を使用することで、データベースへの登録や更新情報の受信を行なうことができます。さらに、ご自身のウェブサイトにごadgetとして Google パーソンファインダーを埋め込むことも可能です。Google パーソンファインダーはオープンソースのソフトウェアなので、開発者ならどなたでも災害発生後に Google パーソンファインダーのインスタンスを作成できます。パーソンファインダーは Google App Engine プラットフォーム上で実行され、これまで 40 ヶ国語以上で運用されてきました。Google は、災害が発生しやすい国や地域において最もよく使われている言語で確実に利用いただけるよう尽力しています。

■「J-ampi 安否情報まとめて検索」とは、

PC やスマートフォン、携帯電話などから Web ブラウザを起動し、検索条件として「電話番号」または「氏名」を入力することで、通信キャリア各社が提供する災害用伝言板※1 および報道機関、各企業・団体が提供する安否情報※2 (テキスト情報)、グーグルが提供するパーソンファインダー※3 を対象に一括で検索し、結果をまとめて確認することができる無料※4 のサイトです。参加企業等のホームページに、本共同サイト検索用のスペース (検索窓) を設けて、この検索窓から検索することもできます。

以上